

今号の紙面から

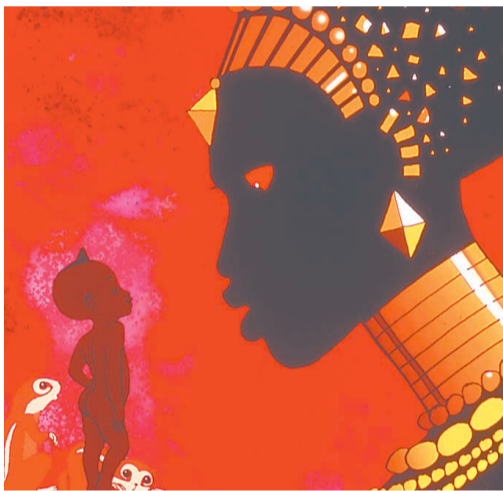
- 2 臨時納税相談窓口を開設
市政への苦情の窓口・総合オンブズマン調査報告
- 3 市役所の温室効果ガス総排出量調査結果
第9投票所(牟礼・下連雀地区)が変わります
- 4・5 市民歩こう会・善福寺川へ春探し
- 6 学習講演会「女性のからだと心〜いたわり合える関係をつくるために。」
- 7 三鷹市男女平等行動計画が確定

三鷹市広報番組
みる・みる・三鷹
武蔵野三鷹ケーブルテレビ5CH
1日4回放送9:30/14:30/19:30/23:30
●第160回(2月16日~3月1日放送)
エコ野菜地域循環モデル事業/第8回まちづくりフォトコンテスト審査結果/鳥屋敷遺跡の発掘調査
三鷹市市政情報番組
おはよう!三鷹市です
FMむさしの78.2MHz
月~金曜日10:20~25放送

三鷹の森アニメフェスタ2003

3月21日(祝) 三鷹市公会堂で

「キリクと魔女」上映に市民600人ほかをご招待
アマチュアの自主制作アニメの上映会も



©Les Armateurs / Odec Kid Cartoons / France 3 cinéma / Studio O / RTBF / Monipoly / TEF / Exposure

■「キリクと魔女」
(日本語吹替版)
なぜ? どうして? 小さ
な男の子の大きな好奇心が
世界を変えた。

三鷹の森ジブリ美術館共催。原作・脚本・監督・ミッシェル・オスロ/音楽・ユッスー・ンドウール/日本語版翻訳・演出・高畑勲/1998年フランス映画(71分)

「千と千尋の神隠し」の世界的な評価など、日本が世界に誇る文化のひとつであり、これからの発展が期待される産業でもあるアニメーション。その新しいあり方を考える「三鷹の森アニメフェスタ2003」を開催します。
今回のアニメフェスタでは、フランスで大ヒットした「キリクと魔女」の本邦初一般公開とともに、同作品のミッシェル・オスロ監督を招き、スタジオジブリの高畑勲監督との対談が実現しました。また、新しい才能の発掘をめざす若手アマチュア・アニメーション制作者の作品の上映、新進気鋭のアニメーション監督やプロデューサーによる講演も交えたトークショーなど、新たなアニメーションの世界に触れる機会としてお楽しみいただけるイベントです。



今まで描かれたことのない美しいアフリカを見事に表現した本作は、フランスのアニメーション界で最も権威あるアヌシー国際アニメーション映画祭グランプリをはじめ数々の映画祭で賞を受賞した。日本語版では、高畑勲監督が翻訳・演出を担当、今夏公開予定

平成15年度版
リサイクルカレンダー
2月中旬に配布します

市では、「平成15年度版リサイクルカレンダー」を作成し、市内の全世帯に配布しています(新聞折り込みではありません)。
今回のカレンダーは昨年配布した「平成14年度版」で3月分に誤りがあったため、平成15年3月~16年3月分を掲載しています。3月からご利用ください。

このカレンダーを活用し、ごみ減量への関心を高め、ごみの出し方、資源物の出し方の再確認をお願いします。
なお、2月末までにご家庭に届かなかったり、違う収集地区のものが届いたらりした場合には、ごみ対策課へご連絡ください(お近くの市政窓口にもあります)。
↓ごみ対策課
内線25333~25335

三鷹の森アニメフェスタ2003プログラム

- 13:30~14:40 「キリクと魔女」上映
- 14:50~16:00 ミッシェル・オスロ監督と高畑勲監督の対談《入場自由》
- 16:30~17:50 インディーズアニメ上映と講評《同》
- 18:00~19:00 ゲストによるトークショー《同》
※招待状のある方は「キリクと魔女」上映会から入場できます。
招待状をお持ちでない方は14:40から公会堂に入場できます。ただし満席の場合は入場できません。

■ミッシェル・オスロ監督と高畑勲監督の対談
『子どもの好奇心』(仮題)
◇ミッシェル・オスロ (Michel Ocelot) フランスの二児生まれ。幼少時代をギニアで過ごし、アンジェの美術学校、パリの国立裝飾芸術学校、ロサンゼルスのカリフォルニア芸術学院で学んだ後、本格的にアニメーション制作に携わる。短編アニメ、テレビアニメなどの制作を経た後、初の長編映画「キリクと魔女」がフランスをはじめ世界各国で大成功を収めた。代表作は「3人の発明家たち」「王子と王女」など。

◇高畑勲 1935年三重県伊勢市生まれ。東京大学仏文科卒業後、東映動画に入社。劇場用映画「太陽の王子ホルスの大冒険」で初監督。テレビアニメ「アルプスの少女ハイジ」などを演出。監督作品に「火垂るの墓」「おもひでぽろぽろ」「平成狸合戦ぽんぽこ」「ホーホケキョとなりの山田くん」など。「映画を作りながら考えたこと」(二十世紀のアニメーション)ほか著作多数。
◇坂上みき(司会) 1959年大阪府生まれ。ラジオ、テレビ、CMなどで活躍中。

「キリクと魔女」上映会
応募方法

- ◇応募資格・招待者数 三鷹市民600人(1組4人以内150組)、市民以外200人(1組2人以内100組)
- ◇申込方法 2月28日(必着)までに官製はがき①住所(市民は三鷹市から)②代表者の氏名(年齢)③人数(代表者を含む4人まで)④電話番号をご記入のうえ、申し込みください。
- ※1組1枚とし、複数枚の申込は無効。1人での申し込みも可。
- ◇申込先 〒181-0013 下連雀1-1-83 三鷹の森ジブリ美術館「キリクと魔女」上映会係
- ◇当選者の発表 招待状の発送をもって代えます。招待状は3月14日(金)までにお手元に届くようにします。電話などによる当否確認は受け付けません。

未来の巨匠に
出会うかも!?

インディーズアニメの
上映・講評

若手のアマチュアが自主制作した短編アニメの発表の場を提供し、第一線で活躍するプロのアニメーション監督、プロデューサーに直接講評してもらいます。約20作品の上映を予定。

「アニメの世界を目指すひと」
映画「Blood The Last Vampire」の北久保弘之監督、映画「猫の恩返し」の高橋望プロデューサー(スタジオジブリ)の3人によるトークショー。

◆アニメーション制作会社(株式会社、株式会社、株式会社)による展示・販売
◆三鷹の森ジブリ美術館による美術館紹介と「めいとこねこバス」のパネル展示予定
◆ポキショップによる「ポキグッズ」の販売